

8 消防費

1 消防費 1 常備消防費

[担当：消防本部 総務課] P. 218

0501 消防総務事務に要する経費 21,394,000 円 (19,908,000 円)

[その他 430,000 円 一財 20,964,000 円]

* 特財積算根拠

[手数料：危険物許認可手数料 429,000 円]

[手数料：コピー手数料 1,000 円]

○ 目的

消防を取り巻く環境の変化に適正かつ迅速に対応し、各種災害による被害の軽減及び地域住民の多様化するニーズに応えるため、消防活動能力の向上、消防体制の充実強化を図る。

○ 内容

- ・ 自動体外式除細動器リース料 2,670,000 円
市内の公共施設、小・中学校、コンビニエンスストアなどに 104 台を設置する。
- ・ 防火衣リース料 6,362,000 円
消防活動のため、157 着を消防職員に貸与する。
- ・ 消防用備品 1,988,000 円
消防用備品は、水難救助資機材、墜落防止器具、特殊災害用器具、救助訓練用安全マット、軽量ボンベを整備する。

[担当：消防本部 総務課] P. 221

2301 消防自動車等の維持管理に要する経費 55,950,000 円 (15,594,000 円)

[その他 37,620,000 円 一財 18,330,000 円]

* 特財積算根拠

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 37,620,000 円]

○ 目的

火災及び救助などの災害時に出動する消防自動車等が、十分な能力を発揮できるよう適切な維持管理を行う。

○ 内容

- ・ 修繕料
梯子（はしご）車保守点検 41,800,000 円
長期間にわたって梯子車の安全性や性能を維持するためにオーバーホールを行う。

1 消防費 2 救急業務費

[担当：消防本部 警防課] P. 223

0501 救急業務に要する経費 6,880,000円(6,444,000円)

[一財 6,880,000円]

○ 目的

救急需要の増加及び救急業務の高度化に対応するため、救急資機材の適正な供給や維持管理を図る。

○ 内容

- ・ 救急消耗品費 2,900,000円
- ・ 医薬材料費 2,754,000円
- ・ 救急隊員感染防止予防接種業務委託料 115,000円

救急活動に必要な消耗品や医薬材料等の充実を図り、救命率の向上や搬送体制の強化、救急業務の高度化に対応するとともに、市民等への応急手当の普及促進など、救急業務の更なる充実強化に取り組む。

1 消防費 3 非常備消防費

[担当：消防本部 総務課] P. 224

2001 消防団員に要する経費 48,063,000円(47,696,000円)

[その他 12,121,000円 一財 35,942,000円]

* 特財積算根拠

[諸収入：消防団員退職報償金受入金 12,000,000円]

[諸収入：消防団福祉共済返戻金 121,000円]

○ 目的

地域防災力の中核である消防団員の活動環境の充実強化を図る。

○ 内容

- ・ 消防団員報酬(508人) 20,639,000円
- ・ 消防団員退職報償金(50人) 12,000,000円
- ・ 消防団員退職報償負担金(552人) 10,599,000円
- ・ 消耗品費(団員用被服)(30人) 1,179,000円
- ・ 消防団員準中型免許取得助成金(3人) 300,000円

消防団員の処遇である報酬及び退職報償金や運転免許制度改正に伴う準中型運転免許取得費用に係る助成を実施し、団員(機関員)の確保を行う。

[担当：消防本部 総務課] P. 224

2101 消防団の運営に要する経費 43,604,000円(64,313,000円)

[国・県 748,000円 地方債 20,400,000円 その他 2,505,000円 一財 19,951,000円]

* 特財積算根拠

[国補：消防団設備整備費補助金 2,244,000円 $\times 1/3=748,000$ 円]

[市債：消防防災設備整備事業債 21,565,000円 $\times 1/2 \times 100\% \doteq 10,700,000$ 円]

[市債：消防防災設備整備事業債 (21,565,000円 $-10,700,000$ 円) $\times 90\% \doteq 9,700,000$ 円]

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 2,505,000円]

○ 目的

消防団活動の適正な運営のため、施設装備の充実強化を図る。

○ 内容

・ 消防団員出場報酬 4,530,000円

火災や各種訓練等に伴う出場報酬を確保する。

・ 消防団運営交付金(分団・団幹部) 5,968,000円

各分団の運営資金を確保する。

・ 消防ポンプ自動車 21,565,000円

消防団運営の維持、活性化及び活動能力向上のため、第4分団(東1丁目から2丁目(片町))の車両を更新する。

・ 消防団用排水ポンプ 2,244,000円

異常気象により同時多発的に発生する内水災害の際、迅速に地域住民の人命救助に対応するため、消防団の装備の基準に基づき、排水ポンプを配備する。

1 消防費 4 消防施設費

[担当：消防本部 警防課] P. 226

2201 消防施設の整備に要する経費 74,819,000円(63,462,000円)

[国・県 16,442,000円 地方債 52,500,000円 その他 5,877,000円]

* 特財積算根拠

[国補：緊急消防援助隊設備整備補助金 32,885,000円 $\times 1/2 \doteq 16,442,000$ 円]

[市債：消防防災設備整備事業債 (74,819,000円 $-16,442,000$ 円) $\times 90\% \doteq 52,500,000$ 円]

[繰入金：ふるさと取手応援基金繰入金 5,877,000円]

○ 目的

水槽付消防自動車を更新し、消防体制の充実強化を図る。

○ 内容

・ 水槽付消防自動車 74,819,000円

櫛木消防署に配備されている平成12年式水槽付消防自動車を更新する。